

YOKOSHIN NEWS

平成 30 年 10 月 12 日
横浜信用金庫

— 販路拡大・人材確保・業務効率化・事業承継・経営課題をトータルでサポート —

WEB プラットフォームサービス「Yokohama Big Advance」に関わる

手法・技術の特許を共同取得！

横浜信用金庫（理事長 大前 茂）と株式会社ココペリ（東京都千代田区 代表取締役 近藤 繁）は、このたび「Yokohama Big Advance」に用いられている提供システム等の手法・技術（AI／ディープラーニング）に関して共同で特許を取得しましたのでお知らせいたします。この手法・技術を用いることで、企業経営に関わるさまざまな機能を搭載し、事業価値向上を果たすためのワンストッププラットフォームサービスの提供が可能となり、精度がより高いビジネスマッチングを実現することが出来ました。

また、本サービスは当金庫とお取引のあるお客様だけではなく、お取引のない方でもご利用が可能です。

当金庫は、今後も地域活性化に貢献し、お客様のお役に立つサービスを提供してまいります。

記

1. 「Yokohama Big Advance」概要

当金庫の取引先企業と全国の 300 社を超える大手パートナー企業を IT でマッチングさせる新たなプラットフォームです。平成 30 年 4 月よりサービスを開始し、会員企業は 1,500 社を超えています。取引先の販路拡大・人材確保・業務効率化・事業承継等のさまざまな経営課題にワンストップで応えるとともに、オープンイノベーションにより横浜から新たな技術や未来の新事業創出の実現を支援していきます。

このほか、従業員向けの福利厚生や特別ローンの提供などもサービスメニューに含まれており、地元企業をトータルでサポートすることを目指しています。

なお、本サービスについての詳細は当金庫ホームページをご覧ください。

2. 特許の概要

発明の名称：情報提供システム 情報提供方法 プログラム

特許番号：特許第 6369968 号

特許の内容：「Yokohama Big Advance」で提供する情報提供システム、方法など

本特許は、ビジネスマッチングなど多彩な機能を提供し、事業価値向上に向けたワンストッププラットフォームを目指した「Yokohama Big Advance」の情報提供システム、情報提供方法、プログラムを対象とした手法・技術です。企業経営に関わるさまざまな機能を搭載し、事業価値向上を果たすためのワンストッププラットフォームとしてお客

様により良いビジネス環境を提供します。なお、本特許は「AI/ディープラーニング技術」(*)を得意とする株式会社ココペリとの共同特許となります。

(*)「AI/ディープラーニング」について

音声の認識、画像の特定、予測など人間が行うようなタスクを実行できるようにコンピューターに学習させる手法。

3. 今後の展望について

当金庫は、本技術による高度な企業支援の実現のみならず、株式会社ココペリが得意とする「AI/ディープラーニング技術」を用いて多岐にわたる技術応用の早期実用化・発展を目指し、一歩先を行く取り組みを考えています。本技術の実用および「Yokohama Big Advance」でのさまざまなサービス展開などにより、プラットフォームとしての価値最大化を図り、地域活性化への貢献、広域連携などお客様へより快適なビジネス環境をご提供いたします。

【株式会社ココペリ】について

中小企業向けの経営支援プラットフォーム「SHARES(シェアーズ)」や、金融機関向けの与信高度化を図るAI融資審査エンジン「FAI(ファイ)」を開発するFintechスタートアップ企業です。

「FAI」は、従来の統計モデルによる融資審査では上手く評価できなかった中小企業の信用リスクの評価精度を改善し、スピーディな融資実行を実現する金融機関向けのソリューションとして注目されています。

< 本件に関するお問い合わせ先 >
業務推進部：田島
電話：045-680-6920

 横浜信用金庫